

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	日本ワイパブレード株式会社	事業所名	加須本社工場				
取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置			H27	H28	H29
01	環境に配慮している貨物輸送事業者の選定	輸送会社連絡会にてアイドリングストップを要請、タコグラフにて実績を確認			○	○	○
(01)	貨物輸送事業者の環境配慮の確認						
03	物流部門における二酸化炭素排出量の把握	輸送CO2排出量を毎月算出、管理し削減に努めている			○	○	○
()							
04	積載率の向上	製品の梱包に関して、包装仕様の規格化による積載率の向上			○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上						
04	積載率の向上	包装材質等の見直し改善実施			○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施						
04	積載率の向上	荷量に応じて随時車格を変更(車格変更:11t車→4t、6t車に変更)			○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注						
04	積載率の向上	仕入先納入便の共同輸送を実施			○	○	○
(04)	混載便の利用又は共同輸配送の実施						

自動車地球温暖化対策実施方針

05 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	輸送会社連絡会にてアイドリングストップを要請、タコグラフにて実績を確認	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	運行ダイヤに基づく、運行管理の実施	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	多頻度少量輸送について、共同輸送を実施	○	○	○
06 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	道路混雑時の迂回ルート設定	○	○	○
07 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	運行ルート変更による輸送距離の短縮	○	○	○
08 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有 ()	輸送会社連絡会の定期会議にて、情報の共有化を実施	○	○	○

《 3 マイカー通勤多数 》

事業者名	日本ワイパブレード株式会社	事業所名	加須本社工場			
	取 組 措 置		具 体 的 取 組 措 置	H27	H28	H29

自動車地球温暖化対策実施方針

02 公共交通機関への転換の推進 (02) 送迎バス等の運行	送迎バスのCNG車使用の継続	○	○	○
03 自転車への転換の推進 (01) 自転車の安全利用の促進	自転車通勤許可に、自賠責保険加入を必須	○	○	○
03 自転車への転換の推進 (02) 利用しやすい駐輪場の設置・維持管理	自転車スペースと自動二輪車スペースを区別した駐輪場を設置	○	○	○
04 時差通勤の実施 ()	フレックスタイム制度による、時差出勤の実施	○	○	○
06 エコ通勤の推進 (01) 自家用自動車の通勤手当及び許可基準等通勤制度の見直し	許可基準として、2km以内の自家用自動車通勤の禁止	○	○	○
07 エコドライブの推進 (01) エコドライブの啓発	安全運転講演会(年2回)に、エコドライブに関する内容を組み入れる	○	○	○
09 その他の必要な取組 ()	出社退社時の外部駐車場周辺道路の右折禁止による渋滞緩和	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

09 その他の必要な取組 ----- ()	従業員に向けて、クリーンエネルギー自動車、低燃費車の購入促進。エコカーの展示、紹介等	○	○	○
------------------------------------	--	---	---	---